

学校教育目標

創立100周年

児童の創造性を開発し、自己を変革していける子どもを育てる  
 ◇意欲的で、実行力のある子どもを育成する  
 ◇自主性に富み、知性の高い子どもを育成する  
 ◇心身共に健康で、思いやりのある子どもを育成する  
 ◇責任感の強い、進んで働く子どもを育成する

- 日本国憲法
- 教育基本法
- 北海道教育の理念
- 北海道総合教育大綱

- 北海道教育行政方針
- 釧路管内教育推進の重点
- 弟子屈町教育行政方針
- 弟子屈町教育の目指す姿
- 保護者・地域の願い

目指す子ども

やる気をもってがんばり、常に思いやりの心をもつ子ども  
 ◇明るく ~ 誰にでも自ら進んで挨拶できる子  
 ◇かしこく ~ 基礎的な知識を身につけ、自ら考え、主体的に課題に取り組む子  
 ◇仲よく ~ 互いに認め合い、思いやりの心を持って接する子  
 ◇たくましく ~ 心身の健康をめざして粘り強く取り組む子

【PTA活動】

- ・環境整備作業
- ・運動会支援
- ・学芸発表会支援
- ・開校百周年記念式典事業支援

【地域との連携】

- ・地域に関わる体験活動
- ・地域行事への積極的参加
- ・KVC活動
- ・神社例大祭
- ・コミュニティ運動会
- ・学芸発表会
- ・コミスクでの協議

目指す学校像

- ◇子どもにとって 安心して通い、楽しく喜びのある学校
- ◇家庭・地域にとって 信頼のある開かれた学校
- ◇教職員にとって 心理的安全性が保たれ、働きがいのある学校

◇経営の重点 ~笑顔がひびきあう川湯小学校の創造~

- ・見えないものを見ようとする、聞こえないものを聞こうとする教師の姿勢
- ・あたり前のことを丁寧に積み上げる授業実践 ・人としてあたり前と思える心
- ・わかりやすい授業 ・UD精神のある授業 ・最悪を想定した危機管理
- ・子どもが主語となる教育活動 ・教職員全員で育てる意識 ・参画意識の高い職員集団
- ・安心して挑戦できる環境づくり ・相手の考えや要求を受け入れ、認める環境づくり

自己決定

認め合い

自律

挑戦

協働

自己表現

自己有用感

他者との交流

感謝の気持ち

《友達に認められた、自信がついた、勉強がよくわかる、挑戦する喜び、学校が楽しい》

- (1) 授業改善（学びを子どもとつくる）
- (2) 教職員全員で子どもの成長をサポート・みとる（安心して挑戦できる学び）
- (3) 子どもを主語とした教育活動（主体的な学びの調整）
- (4) 保・小・中連携の更なる推進（縦の繋がり～川湯地区の子どもたちの育成）
- (5) 参画意識を高く持った教職員集団（主体性を持った教師集団）
- (6) 開校百周年記念式典に向けた取り組み（歴史を紡ぎ、地域の絆をつなぎ深める）